

日本風景街道シンポジウムin奈良

-歴史でつなぐ大和へのみち-

平成24年

2月18日(土) 13:30~17:00

場所/檜原文化会館・小ホール

定員/200名(参加無料・先着順)

古の都、奈良には多くの歴史的な資源が存在します。奈良における日本風景街道の取り組みは、歴史的資源を軸とした道づくり、地域づくりを目指すものです。今回、資源となる風景、史跡などの価値の再発見、地域の連携などについて、シンポジウムを開催します。

基調講演 歴史の記憶を紡ぐ~今奈良に必要な道づくり・地域づくりとは~

講師：吉兼 秀夫 (阪南大学国際観光学部 教授)

歴史体感ツアー 大和路を「記憶」で紡ぐ冬の旅

日時：平成24年 2月19日(日) 8:30~16:00 / 定員：40名(先着順) / 参加費：1,500円

写真提供：一般財団法人奈良県ビジターズビューロー

主催：風景街道「横大路・下ツ道」連絡協議会・御所まち風景街道パートナーシップ
風景街道「伊勢街道」連絡協議会・風景街道「まほろば」連絡協議会・奈良県

●2月18日(土) シンポジウム ― 歴史でつなぐ大和へのみち ―

13:00	開場・受付開始
13:30	基調講演 歴史の記憶を紡ぐ ～今奈良に必要な道づくり・地域づくりとは～ 講師：吉兼 秀夫 (阪南大学国際観光学部教授)
14:20	リレートーク 風景街道 風土記 ゲストに古代から奈良にゆかりのある地域の方々を迎えて、各地の魅力と取り組みを紹介します。 ゲスト：三代 隆司(人間文化の原風景～で縁をつなぐ神仏の通い路～一島根県～) 谷越 衣久子(日南海岸きらめきライン一宮崎県～) 栄嶋 まゆみ(日本風景街道まほろば) 楠 孝夫(御所まち近世景観街道) 平田 元(日本文化のクロスロード) 浅田 利嗣(日本風景街道伊勢街道)
15:50	パネルディスカッション 街道(みち)がつなぐ地域(まち)の魅力 残された「土地の記憶」をどのように活かし、つないでいくのか、共に考えます。 コーディネーター：吉兼 秀夫(阪南大学国際観光学部教授) パネラー：谷越 衣久子(宮崎県) / 三代 隆司(島根県) 高橋 徹(三重県) / 裏 宗久(奈良県)
17:00	閉会

【講師紹介】



よしかな ひでお
吉兼 秀夫
阪南大学国際観光学部教授(学部長)
地域全体を博物館と捉えるエコミュージアムを手法に、観光を通して地域を元気にする実験観光学の活動を行う。著書に「新しい観光と地域社会」共編著(古今書院,2000年)など。

【会場へのアクセス】



●2月19日(日) 歴史体感ツアー ― 大和路を「記憶」で紡ぐ冬の旅 ―

古代において「大和」は「日本」と同じ意味を持つ言葉でした。県内各地に残る歴史的風景や資産を活かす、風景街道の取り組みを見るこの旅は「日本の原点」を知る魅力に溢れています。古代から近世まで、多くの資料から、残された「土地の記憶」を1300年の歴史の流れに紡ぎます。

集合	8:30 (近鉄橿原神宮前駅中央口)
解散	16:00頃 (近鉄大和八木駅前)
参加費	1,500円 (昼食代)

講話 / 案内

- ・小倉 久美子 (万葉古代学研究所研究員)
- ・現地ガイド

8:30

近鉄橿原神宮前駅
中央口集合+出発

午前
大神神社
藤原宮跡
神武天皇陵
橿原神宮

※途中昼食

午後
御所まち
八木まち

16:00頃

近鉄大和八木駅
解散

◆日本風景街道とは◆

日本風景街道は、景観・歴史・文化・自然・建築などの地域の魅力を再発見し、それらを「道」でつなぎながら、官民共同によって“美しい国土景観づくり”や“観光の振興”、“地域の活性化”に寄与することを目的としています。活動主体は、地域住民やNPO、大学、企業、地域自治体等など地域と行政とで「風景街道パートナーシップ」を構成し、活動しています。

シンポジウム・歴史体感ツアー参加申込書【2月13日(月) 必着】

〈お申し込み先〉奈良県土木部道路建設課広域計画係 [電話] (0742) 27-7495 [FAX] (0742) 26-1360

該当する箇所チェックをつけてください。

シンポジウム・ツアー両方の参加を希望する / シンポジウムのみ参加を希望する / ツアーのみ参加を希望する

連絡先	住所	〒 _____		
	氏名	フリガナ	電話	FAX
			E-mail	
同伴者氏名(フリガナ)複数記入可			所属する活動団体など	

FAX 送付方向

申し込みは、電話、FAX でお願ひします。